## 案山子

芸笠着けて芸笠着けて大気のよいのにみのかきっかのためかのためかのためかのためかのためかのためかのためかのためかのにでんき大気のよいのにみのかきっかのにでんきみのかきっかのにでんきみのかきっかのにでんきみのかきっかのにでんきみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかのにみのかきっかかしかかしかかしかかしみのかきっからぼんありからばんありからはんありからはんありからはんありからはんありからはんありかられり</li

中野がら晩まで いただ立ちどおし をがたいのか をまだったがしのかまだ。 は、から晩まで

一本足の案山子の家山子

力んで居れどうをで威して

耳が無いのか 山では鳥が

山田の案山子から

作詞 武笠三 山田源一郎

